

すこやかに とばつけんまっこ

vol.23

AK 絵



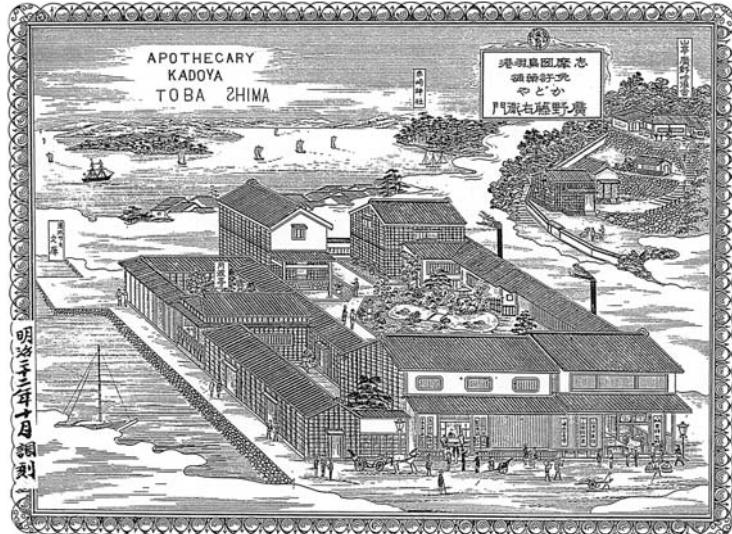
お子さんが、病気になって保育所をお休みしなければならないのに、仕事を休めなくて困ったという経験はありませんか。市では、そんなときに利用していただく「病児保育」を4月1日から始めます。今号13ページをご覧ください。



編集と発行
鳥羽市総務課秘書広報係

〒517-0011 鳥羽市鳥羽三丁目1-1 ☎0599-25-1114
ホームページhttp://www.city.toba.mie.jp/
Eメールkoho@city.toba.mie.jp

資源保護のために再生紙を使用しています。



広野家の中庭には、池があります。現在は水が枯れていますが、以前はコイが泳いでいたそうです。昭和の終わりころから海水が入るようになり、コイが死ぬようになつてからは枯れ池となつてしましました。この池を「コイの池」と呼び、もうち一つ「金魚の池」というのがその縁は今もはつきりと残っています。今はりませんが、明治時代の写真を見ると、コイの池には石の橋が架かっていたことがわかります。それ以外は、庭石も石灯籠の位置も百年前とほとんど変わりありません。

よみがえる「鳥羽」を見る 庭 の 池

Vol.23

江戸時代には「大庄屋」も務め、鳥羽随一の資産家といわれた広野家。平成16年に市に寄贈された広野邸から、さまざまな鳥羽の昔の姿が見えてきます。



明治末のころの庭の写真
コイの池には石橋が見えます



今の池

角谷 澤田君も、市役所に入つて1年経つたなあ。今日から後輩ができるんやね。
澤田 はい！でも、まだまだわからないことだらけで、先輩になる実感がわきませんね。
角谷 ふくん。わたしなんか後輩たらけで、いつの間にやら先輩は数えるほどやのに…。
澤田 落ち込むなんて角谷さんらしくないですよ！
角谷 : そうやね！じゃあ、新年度も、気合いを入れて頑張ろか！澤田君、カメラの準備できとる？取材に行くよ！
澤田 えつ！は、はい！（えらい立ち直りが早いなあ…）



今日から新年度

編集後記
広報マン